

～地域×農泊～ 空き家等の地域の既存ストックを活用した農泊体験の受入促進

＜政策のポイント＞

地域主体による農泊施設の整備から受入・運営までを資金調達や集客を含めたモデルケースとして伴走支援し、関係人口の受け皿を創出することで、「日本一幸せ」な移住者・就農者の獲得、地域・農業の活性化を図る。

＜事業目標＞

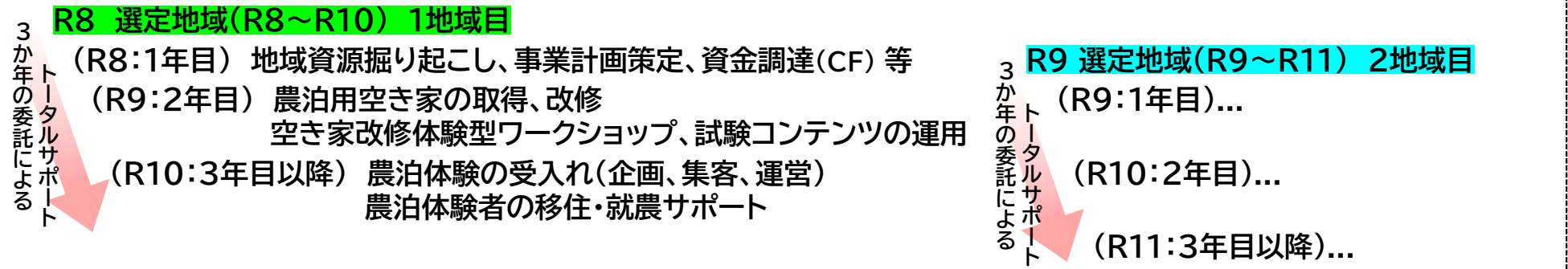
地域主体の地域振興活動においては、活動の継続を可能とする資金の調達や運営体制の構築が課題となっており、モデルケースとして本事業での取組を広く他地域にも共有し、自走可能な地域振興活動の展開を目指す。

持続可能な農村地域づくり農泊体験受入促進支援業務委託

【R8年度業務内容】

- ・農泊事業の実施主体となる地域(地域協議会等)の公募・選定
- ・将来ビジョン、事業計画の策定、事業計画に基づいた地域活動(体験コンテンツの作成・運営)に係るサポート 【伴走支援】
- ・モデルケースを材料に有識者を招いた市民を対象としたセミナーの開催 【意識醸成、啓発】

地域の取組み展開のイメージ



選定地域を3年間かけて伴走支援、併せて公開セミナーを開催することで、市民意識の醸成と市内他地域への横展開を狙う。

クラウドファンディング(CF)等を実施



改修資材購入
体験型ワークショップの開催費用
など

→ 返戻 農泊チケットなど → 寄付者等

→ 体験者

移住希望者等

農泊コンテンツ利用者

関係人口

移住・就農者